

元・気・に・な・る・情・報・誌
よみっこ

月刊

Yomiっこ

NARA + YAMASHIRO + IGA

yomiっこ
クーポン付
41店



グルメやショップ、
温泉クーポンで
得々!!

9

Vol.285
SEPTEMBER 2025



スマホでQRコードを
読み込んでね!

地域密着奈良情報 /
yomiっこ WEB

どん
どん

映え ば 丼

どん



／これだけは外せない／
**施設見学時の
ポイント**



Contents

- | | |
|--|--|
| 01. 奈良もん 西川 隆則さん
+言葉あそび575 | 14. かわいいわんにゃん |
| 02. どんどん 映え丼 | 15. 見たい! 知りたい! ならふしぎ
+本のプロが選ぶ! BOOK
+編集長のメッセージ |
| 05. SHOP*SHOP | 16. フリートーク&街ネタ
+ちさとの星占い |
| 06. これだけは外せない
施設見学時のポイント | 17. プレゼント+クロスワードパズル |
| 11. 西の京病院直営
メビウスまほろば デイサービスセンター | 18. クーポン |
| 12. 2025円の旅
心が和む田園風景を求めて、
上牧町笹ゆり回廊一周の旅 | 20. 山寺おしょうのお悩み相談 |
| | 21. 編集後記 |



二輪菊

実は生産量日本一って知ってた？

奈良県葛城市の名産

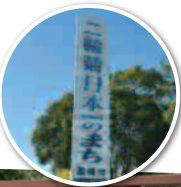
“二輪菊”

「二輪菊」生産者

西川 隆則さん



●現在の菊畑は2.5～3平米の広さ。露地とネットハウスで栽培している。



●旧新庄町域には「二輪菊日本一のまち」の看板や二輪菊のレリーフがはめ込まれた橋の欄干があり、往時の様子がしのばれる

わが国を象徴する花として長く日本人に親しまれてきた菊。秋を代表する花の一つで、9月9日の重陽の節句は「菊の節句」とも呼ばれ、菊の花を觀賞したり、菊酒を飲んだりして無病息災や長寿が願われてきた。葛城市では葛城山麓の気候風土が生育に適すると、各地で菊が栽培されており、市の花にも制定されている。中でも1つの茎に2つの花を咲かせる「二輪菊」は、旧新庄町域で盛んに作られ、その生産量は日本一を誇る。

同市脇田地区で約50年^{かき}花卉生産を行っている西川隆則さんは父子2代にわたって菊の生産を行う農家。現在は夫婦2人で二輪菊や小菊など数品種を生産している。

二輪菊は品種の特性ではなく、一本の茎に次々と伸びてくる脇芽を一つずつ人の手によって摘み取る「芽かき作業」を繰り返して仕立てられたもの。手間と熟練した技によって作られるそれは、風情や趣があるとして、秋のいけばな花材として長く重宝されてきた。

しかし今、二輪菊に存亡の危機が迫る。時代が変わり、菊花全体において葬儀の簡素化などで市場規模は小さくなった上、いけばな需要の減少で二輪菊は市場価格が低下。加えて市内生産者の高齢化や後継者不足も深刻になっており、旧新庄町内だけで40～50軒あった菊農家も数軒に。中でも二輪菊は手間とコストの面から、より作り

やすい小菊などの生産に切り替わり、生産者は3～4軒ほどだという。また気温25度～30度が生育に適する菊において、連日30度を超える近年の気温上昇も生産離れの要因になっているようだ。

現在、消えゆく二輪菊を何とか残したい、地元の名産を知ってもらいたいという市民有志らによってこのたび「二輪菊プロジェクト」が立ち上げられた。7月には苗株の販売会が行われ、西川さんは240ポットの苗を提供し、活動に協力した。

「二輪菊を広めてくれる方がいることがうれしい一方で、生産者がいないと二輪菊は絶えてしまう。口スを限りなく減らせる栽培方法もある。若い菊農家に二輪菊を生産する魅力を知ってもらえるよう働きかけていきたい」と西川さん。



言葉あそび

9月・長月

575

特選
ばら撒き
両手広げて
待ってます
横綱 [183p]
天理市
章男さん

【選評】
童男さんの句は本音ではなく皮肉。「待っててもどうせ給付金なんてくれやしないでしょう」という本音が見え隠れしているところに拍手！です。

入選
電気代
払っておくれと
猫に言う
関脇 [100p]
吉野町
悦子さん

この暑さ
おやじギャグの
効果なし
幕下 [33p]
大和郡山市
香織さん

古古古米
律儀者かな
「こ」沢山
三段目 [19p]
奈良市
匠さん

顔変わり
名札に頼る
クラス会
序二段 [7p]
奈良市
嘉和さん

佳作
願い事
多すぎ笹が
下を向く
大関 [128p]
川西町
悦子さん

いつの間
三日になった
石の上
前頭 [69p]
五條市
美雪さん

暑さ(に)効く
妙薬ないの
ノーベルさん
三段目 [14p]
橿原市
和代さん

年重ね
夫婦げんかも
すぐ忘れ
三段目 [12p]
田原町
みすずさん

かき氷
又かき氷
腹巻す
序二段 [9p]
奈良市
治美さん

選者・倉橋みどり
俳人協会幹事。俳句結社「蜀葵」(主宰)、読売新聞奈良版で「倉橋みどりの言葉時記」を月に1回連載中。NHK文化センターなどで俳句講座講師も。

作品集

5・7・5という形であればOK。お一人様何句でも。掲載された方には記念品を差し上げます。【ポイント】特選 5p 入選 2p 佳作 1p
応募の中から、特選1作、入選4作、佳作として5作の計10作を選出し、それぞれにポイントが加算されます。ポイントを貯めて番付を上げ、目指せ、ユーモア川柳界の「横綱」！

【応募先】〒630-8253 奈良市内侍原町12-2 yomiこ編集部「言葉あそび5・7・5」係 必ずYC名を 【FAX】0742-27-7413 【Mail】info@ynl.co.jp 【応募め切】毎月20日

続きは電子書籍で見てね



Rakuten ブックス